

平成22年10月23日～27日

# フィリピン ネグロス・ボホール訪問報告書



NPO法人 WITH事務局  
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2  
TEL.058-382-3688  
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>  
E-mail/[info@with-pj.org](mailto:info@with-pj.org)



**「WITH」は、  
アジア諸国において植樹活動、  
物資支援を行う特定非営利活動法人です。**

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。未来の地球環境の保護に貢献すべく、今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。2010年10月23日～27日の5日間、第5回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。今回はネグロス班とボホール班の2組に分かれ、活動してまいりました。マングローブ植樹、及び地元の小学校や大学の生徒達に合計約587kgの衣服や文具の支援を行いました。今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

今回、フィリピンの子どもたちへの物資支援のため、鹿児島県枕崎市「医療法人ラフォーレ産婦人科」、坂祝町教育委員会教育課、東邦ガス リベナスショールーム、坂祝小学校、Yy建友会、愛知県・岐阜県内イオングループ各店舗、大阪コミュニティ財団、エコポイントで助成頂いた皆様など大勢の方よりご支援いただきました。本当にありがとうございました。

※順不同



坂祝町教育委員会教育課の皆様



東邦ガス リベナスショールームの皆様



木曾川キリオ様



医療法人ラフォーレ産婦人科の皆様



前回訪問した学校や植樹地はどうなっているのか、新たに訪問するまだ見ぬ場所も含め、本当に出発前から楽しみです



イオン各務原様



Yy建友会の皆様



前回から早くも一年が経ち、今回もたくさんの物資が集まりました。物資を頂いた皆様のお気持ちに応えるために、はじめてのメンバーも含め、積極的に荷造りに参加しました



※写真は頂いた方のみ掲載しております。

平成22年10月23日 AM6:30 空港駐車場集合

早くも何名かが時間に間に合わず。さらに急遽参加できなくなった人が出て、班のメンバー構成を変更。

AM7:00 中部国際空港集合

学生の上野茜さんから集合時間に間に合わないとの電話があり、一同、ハラハラドキドキ。

出国審査でメンバーの水谷がシャンプーの持ち込みが原因で連行される。まるで犯罪者のような扱いを受けていた。

AM8:30

遅れていた上野茜さんも到着し、学生3名を含む総勢20名に。

出発前に記念撮影を済ませ、いざ搭乗。しかし今年も7名が荷物の中のバルサン<sup>※</sup>(毒物検査不適合の為)が見つかり呼び出され没収。残った26個を持って安心して出発。

※以前、宿泊したホテルでダニに刺されたことがあり、それ以来毎回バルサンを持参しています。

PM0:30 マニラ着

現地気温30° だが日差しがあまりきつくない為か、思ったより涼しい。

フィリピンエアラインにてチケットの変更をカウンターで行い、その他のメンバーはタクシーのバンに乗り込みました。

PM1:30 エグゼクティブホテル着

チェックインしようとするが何名か名前がない。

予約されていないことが判明。



中部国際空港にて(メンバー全員写真)



今年は7名のバルサンが！



マニラ空港にて荷物を探すメンバー



3台のバンに荷物を詰め込みました



マニラ空港到着

PM3:00

未だチェックインできず。

スモーキーマウンテン行きのメンバーが発表される。全員行きたいところだがバンに乗れる人数が限られているので11人が代表として行くことになった。

PM4:00

予定が大幅に遅れたがスモーキーマウンテンへ出発。

途中、支援物資としてお米50Kgをスーパー「PUREGOLD」にて購入。なんと1500ペソ(約3000円)。日本よりはるかに安い！

PM5:00 スモーキーマウンテン着

メンバーは初めて見るスモーキーマウンテンに言葉を失いました。本当にTVで見た光景。。周辺にはごみの燃える悪臭が漂っています。

### ■スモーキーマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、自然発火したごみの山から燻る煙が昇るさまから名付けられた。1995年に政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちがケソン市の郊外、パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、1500世帯以上が住むといわれているが数ははっきりしない。住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の糧にしていることからスカベンジャーと言われる。



チェックイン風景



一時間後。まだチェックインできず



お米を購入



はじめてみるスモーキーマウンテン



ゴミを集める子ども



ゴミ山を掘る住人達



街中いたるところでゴミが燃やされていた

「バスーラの家」に着きクリスティーナと面談。物資40Kg、お米50Kgを贈りました。クリスティーナの案内で周辺を見て歩きました。夕方になりあたりも暗くなりはじめ、治安の悪い地域であることから、これ以上滞在するのは危険な為、広範囲を見る事が出来ませんでした。



クリスティーナの説明を聞くメンバー



街の風景



水を汲む子ども達



ゴミを掘る人達



集めたごみを運ぶ人達



バスケットは街の人達の娯楽



崩れかかったゴミの山



子どものためのケア施設



クリスティーナに会う



クリスティーナにと撮影



バスーラの家



お米と物資を運び込むメンバー



バスーラの家について説明をうける



バスーラの家、屋内にて

※バスーラの家につきましては以下のホームページを参照ください。

<http://www.basura-movie.com>

PM8:00

フィリピン料理のレストラン「Zamboanga」にて夕食。

ここでメンバー紹介。今回はじめて知り合うメンバーもいます。

お互いの紹介や、去年のツアーの話、そして明日からの事など  
みんな食事をしながら話し合い、自然に打ち解けはじめたようです。

PM9:00

自由時間。明日も早い出発ということもあり、就寝。



フィリピン料理。未だ慣れず？



メンバーの紹介

## ■ネグロス班

10月24日AM7:00

遅刻者なく全員集合。ホテルを出発。

AM7:30 マニラ空港着

本日の写真係は伊藤、点呼係は上野真悠子に。

荷物が15kgオーバー。佐々木が必死に交渉するが  
超過料金をとられる。「何故！？ボランティアなのに？」

樫井が搭乗前に危険な？刃物の持ち込みということで、  
荷物の中のニッパーがひっかかりました。

AM10:00 バコロド・シライ空港着

奥村さんはじめイカオ・アコのメンバーと合流。

イカオ・アコ スタッフのチマイトさん、ノイさん、観光課の  
レオさん、チェアマンさん、ドライバーのラビンさん、ベルトさん。

AM11:00 ボンゴール小学校

前回の植樹地であるボンゴール小学校に到着。

ボンゴール村の人口は約1000人、小学校の生徒は約150人。

前回こちらで5000本植樹しました。



マニラ空港出発



カウンターにて交渉



今回のバス。去年と同じ



去年同様エアコンはつきません！



村に到着



植樹地へ



村に到着。佐々木リーダーから現地の説明



WITH、イカオ・アコの看板発見



子ども達がお出迎え



子ども達とのふれあい





去年の苗と植樹風景

砂が堆積しているものの、去年の苗はちゃんと育っている様子。  
大きくなるまでまだまだ時間はかかりますが、将来が楽しみです。



今回の苗の状況。多少砂で埋まっていますが力強く育っている様子。安心しました



PM0:00

前回のツアーでも好評だった世界一おいしい焼き鳥の店「チキンデリ」に到着。本日はじめての食事ともあってみんな食欲旺盛、あっというまにチキンを平らげました。

食後はお店の隣にある土産屋を見学。ネグロスの名物であるマスカラのお祭りのお面が多く展示してありました。

※マスカラフェスティバル

「微笑みの都市」と呼ばれるネグロス島最大の都市バコロドで毎年開催される、フィリピンで最も有名なフィエスタの一つ。“mass”は英語で「たくさんの」を意味し、“kara”はスペイン語で「顔」を意味し、笑顔のマスクがこのフィエスタ最大の特徴。期間中は、カラフルなマスクと衣装を身にまとったストリートダンスや楽器の演奏、それに屋台が立ち並び、世界中から多くの観光客が訪れます。

PM4:00 カバンカラン

本日の宿泊地、“Han ‘s”に到着。なんと一部屋だけダブルベッド！どのペアがダブルベットになるかジャンケン！水野・水谷組に決定。部屋でバルサンを炊きます。ようやくの出番です。

食後、ホテルへ戻りバレーボールに空気を入れる。ホテルの外に出て明日の試合に備えてバレーボールの練習です。日本代表？としてのバレーの試合をするのですから恥ずかしいプレーは出来ません！



一同ほっと一息



世界一、、、おいしい？



今回大活躍！日本の味、「ふりかけ」



お土産屋にて



宿泊地に到着



皆、疲れている様子



各々の部屋へ



室内。綺麗



トイレ。ちゃんと水が流れます！



去年同様、夕食はD'MAXにて

10月25日AM5:00

ホテルロビーにて集合。さすがに皆眠そうですが遅刻者もなく全員用意しておいたWITHのTシャツで統一。皆の意気込みが感じられます。

本日の写真係は水谷、点呼係は水野。

AM5:30ボカナ村到着

村長宅まで案内していただくが村長はまだ睡眠中。今回は現地の人達とともに10,000本を植樹します。マングローブはパガットという名前。



ロビーにて



村に到着。まだ暗い



村長宅前。起きてこない



現地の人達による組織BMLA



苗床(ナサリー)



歓迎の場。マブハイ!



植樹前一杯



灰皿を裏返すと「函館市場」。日本の回転店寿司の皿でした!



ぬかるみの中いよいよ植樹地へ



佐々木リーダーによる植樹の解説



今回の苗。パガット



BMLAの方による実演



先んじてリーダーによる植樹



現地の子どもたちも協力



朝早いにも関わらず、現地の多くの人達が、植樹に協力して下さいました。メンバーもすっかり目が冴え、現地の人達と交流しながらたくさんの方の苗を植樹しました。来年どのように育っているのか、本当に楽しみです。

AM8:00

植樹終了。みんな泥を洗い落としました。付いた泥の量が植樹の作業量の表れです。

現地のおもてなしによる朝食を頂くことに。朝からたくさんの料理が出てきてメンバーもびっくり！大歓迎を物語っています。



海が近いこともあり海の幸がたっぷり！



かにかにかに・・・みんな無言で食べ始めました

AM8:30

徒歩でネグロス農業学校ボカナキャンパスへ移動。

学校の生徒は150人くらい。ボカナ地区には1600人ほど住んでいます。

AM9:00歓迎式典開始

神様へのお祈りにはじまり、両国の国歌斉唱。校長先生・ボカナの議員のお話へ。



井戸の水で足を洗いました



メンバーが足を怪我。作業の勲章です



味も申し分なし！皆本当に無口です



今後のスケジュールの説明



いよいよ式典のはじまりです



学生による司会進行



村長さんも同席



お祈り



フィリピン国歌斉唱



そして君が代斉唱



村長より植樹のお礼の言葉を頂きました



急に歌いだした！カラオケ大会ではない



歌っているのは大学生



いよいよ二人による現地語でのスピーチ



### ■スピーチ内容

おはようございます。私は上野真悠子です。私は上野茜です。私たちは日本からマングローブを植えるために来ました。フィリピンに来てとてもうれしいです。お魚やお肉がとてもおいしく頂けるからというのがありますが、一番の楽しみは、みなさんの笑顔を見られることです。あなた達に会えてとても幸せです。今日は楽しくバレーボールをやりましょう。話を聞いていただきとてもありがとうございました。



スピーチ中客席より笑いが起きました。

何がツボなのかよくわからなかったが無事終了



頂いた感謝状



大学より感謝状の盾を頂きました



全員分いただきました。ありがとうございます



メンバーによる「世界に一つだけの花」合唱



練習の成果を発揮しました！

おもてなしのダンスの披露。学生が披露するかと思ったら  
先ほどのBMLAのメンバーによるダンス！リーダーらしき人が  
まず側転の披露。

この日のために一年間物資を集めてきました。イカオ・アコの  
方々にも手伝っていただき物資を配りました。



え！学生踊らないの！？  
メンバー全員意表を突かれました



奥村さんも混ざっています。  
ウォーリーを探せ！



現地の学生たちの目は意外と冷めていた



よく見るとBMLAとTシャツが似てる



物資の贈呈。この日のために一年間物資を集めてきました



どんどんやってきました。「並んでください！」といっても日本語は通じない。



何故か人が増えてきた



イカオ・アコや現地スタッフの協力で配ってます



物資を配り終えたところで大学へバレーボールの贈呈。  
 いよいよバレーボール対決です。  
 去年の試合は1-1の引き分け。  
 即席(?)のバレーコートを作る。ラインもコートもよくわかりません。  
 完全アウェイだが今年こそ勝利にと燃えるWITHチーム。  
 しかしスコアは1-1。来年こそ勝つぞ！



大学へボールの贈呈



チームWITHがんばるぞ！



ネットの位置高くない？



上野のサーブさく裂！  
 チームの勝利に貢献してくれました



リーダー佐々木の絶妙トス！  
 去年2軍とは思えない



転倒！メンバーもプレーに夢中です



AM11:00

楽しかった時間もあっという間、学校を去る時間になりました。  
植樹やたくさんの人との交流ができ、メンバー一同、  
また来れる日が来ることを楽しみにして、バスに乗りこみました。



村長さんにお土産。  
お世話になりました！

PM0:30

次の宿泊地であるダンフーガン島への渡航準備。大きな荷物は  
ボートに乗らないのでバスに置いていくことに。ボートに乗るた  
め一同、ズボンをまくり海の中へ。。。約5~8分ほどで島に到  
着。再び上陸するため海中へ。さっそくコンセントを発見！しかし、  
携帯充電器を差しても反応せず。通电していない！これにより  
一日半携帯電話が使えず、ボホール班と連絡がとれません  
でした。



使えないコンセント。  
かざり！？



生ぬるい海を進む一行



大学のみなさんお世話になりました



BMLAのみなさんもありがとうございました



一抹の不安を胸に船に乗るメンバー



島に到着



対戦したみなさんありがとうございました



再びバスへ



島が近くに見えてきました



島には自然がそのまま残っています

PM2:00

自由時間。メンバーは島を散策しました。  
島には大自然がそのまま残っています。

PM7:00

島のレストランで夕食。

PM8:00

無人島の夜は虫や動物の鳴き声などで意外と静かではありませんが、みな長旅ということもあり、すぐに眠りにつきました。

10月26日 AM5:00

レストランで朝食。朝から本格中華を頂きました。

本日の写真係は山崎、点呼係は上野茜に。

予定より早く島を出発。みなさんまだまだ眠い様子。

途中船がエンジントラブル！？なかなか帰れません



寝床。まるで高床式住居



しきるものは蚊帳だけです



朝、みなさんまだぐっすり



荷物をかかえ生ぬるい海のなかへ。。



ボートに乗った一同。まだまだ暗い



ネグロスに帰島。記念撮影。。逆光！

AM11:00 JOLLIBEE

市庁訪問ということもあり2回目のWITH Tシャツに。

くさいが我慢。

PM1:00 シライ市庁

シライ市庁観光課を表敬訪問。観光課課長ベルさんに会い、ネグロス島についていろいろ伺いました。

PM2:00バコロド・シライ空港

奥村さんらイカオ・アコのメンバーや、観光課の方々とはここで別れ。24~26日の3日間、本当にありがとうございました。



13人程の部署で綺麗なオフィス。  
去年改装したそうです



コンペなどのトロフィーがずらりと並ぶ。  
フィリピン人はコンテスト好きらしい



イカオアコのメンバーと記念撮影をして空港を後にしました



ベル課長よりネグロス島の  
観光ガイドを頂きました



庁舎前にて撮影



カウンターにて。足元にはハエがたくさん！



「ナンデスカ！アノミドリノグンダンハ！？」